



11/24 秋晴れの下、楽しく汗流す ～障がい者運動会～

11月24日(日)、「第31回那覇市障がい者運動会」が開南小学校グラウンドで開催されました。参加者は、那覇、首里、真和志、小禄の4地区に分かれ、それぞれ赤、緑、白、黄をチームカラーに、パン食い競争や混合リレー、風船割りなどを対抗戦で競いました。選手と家族、関係者らがひとつになり、会場は終始温かい雰囲気になりました。



11/27 「はいさい鉱山那覇 R-1号井」開抗式

県の天然ガス資源活用に向けた試掘調査事業において、宮古島市、南城市に続き、那覇市でも天然ガスの試掘調査が行われることになり、11月27日(水)その開抗式が行われました。地域特性にあったクリーンなエネルギーの普及・環境負荷の低減を図り、地産地消による経済・観光振興に波及することが期待されています。



11/28 笑顔で広がる、友好の輪 ～老人クラブスポーツ大会～

11月28日(木)那覇地区老人クラブ連合会主催による「第40回那覇市老人スポーツ大会」が開催されました。玉入れゲームやサッカーゲームなどの10種目の各競技と、地区ごとの踊りが披露され、応援席からは、太鼓や指笛とともに、にぎやかな声援が飛び交いました。今大会には、90歳以上の高齢者32名を含む、615名が参加。元気いっぱい笑顔で汗を流しました。



スタート地点。道路を埋めつくすジョガーの皆さん。



スターターをつとめた県出身の音楽グループ「MAX」の3人と翁長市長。

12/1 太陽と海とジョガーの祭典『NAHAマラソン』開催!

12月1日(日)、「第29回NAHAマラソン」が開催されました。県出身の音楽グループ『MAX』の3人が翁長市長とともに万国津梁の鐘を鳴らしスタートを合図すると、2万7697人のジョガーが一斉に駆け出しました。暑い日差しが照りつける中、沿道の声援に後押しされて、1万9298人が6時間15分の制限時間内に見事完走。男子は初出場の平田繁聡選手(静岡県)、女子は廣瀬光子選手(東京都)が連覇を果たしました。



12/3 日本一! 高校生3人に 『那覇市青少年特別賞』授与

12月3日(火)、「那覇市青少年特別賞」の表彰式が行われました。重量挙げでは、宮本昌典さん(沖縄工業高校2年・62キロ級)と仲西弘一さん(豊見城高校3年・77キロ級)が第28回全国高校選抜大会で優勝、女子ハンマー投げでは本村夏鈴さん(那覇西高校3年)が「第1回全国高校陸上選抜大会」で優勝するなど、好成績を収めました。日本一の栄誉に輝いた高校生3人に市長より盾が贈られました。

12/3 “活気あるまちづくり”を加速～石嶺福祉センター線 開通～



12月3日(火)、石嶺地域のみなさんが待ちに待った「石嶺福祉センター線」が開通しました。首里石嶺団地方面から浦添市前田方面に続くこの道路は、総延長約1,280m、車線が3.0mに対し歩道が5.0mと大きく取られており、歩行者に対し安全・快適な道路となっています。開通式では、地域のみどり保育園児の元気な踊りが披露された後、テープカットが行われました。

12/4 “ありがとう”の気持ちを込めて ～民生委員・児童委員委嘱状および感謝状伝達式～



12月4日(水)、「那覇市民生委員・児童委員厚生労働大臣委嘱状および感謝状伝達式」が行われました。今年は、3年に1度の全国一斉改選が行われ、369名の民生委員児童委員に対し委嘱状が、また、長年にわたり民生委員児童委員として務められて退任された40名に対し感謝状が伝達されました。



12/9 県勢初! 明治神宮野球大会制す! ～那覇市青少年特別賞～

12月9日(月)、11月に行われた「第44回明治神宮野球大会(高校の部)」において、見事、優勝を果たした沖縄尚学高校野球部に対し、その功績を称え翁長市長より同校野球部へ「那覇市青少年特別賞」が贈られました。同大会での優勝は、県勢初の快挙であり、今春のセンバツ大会での躍進も期待されます。